

2024 年 8 月 19 日

各 位

会社名 SBI グローバルアセットマネジメント株式会社

(コード番号 4765)

(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)

代表者 代表取締役社長

朝倉 智也

開示責任者 執行役員 CFO

小笠原 靖行

低コストの「SBI・i シェアーズ・インド株式インデックス・ファンド」の 信託報酬の更なる引き下げについて

当社子会社の SBI アセットマネジメント株式会社が設定・運用する「SBI・i シェアーズ・インド株式インデックス・ファンド（愛称：サクッとインド株式）」（以下「本ファンド」）は、主要投資対象である ETF（上場投資信託）の運用管理費用の引き下げに伴い、実質的な総コストである信託報酬を引き下げますので、お知らせいたします。

本ファンドの主要投資対象である i シェアーズ・コア SENSEX インディア ETF（香港取引所上場）（以下、「投資先 ETF」）の運用管理費用は、これまで年 0.40% となっていたましたが、2024 年 8 月 19 日に年 0.25% への引き下げが発表され、8 月 20 日から適用となります。

これに伴い、本ファンドの信託報酬と投資先 ETF の運用管理費用をあわせた実質的な総コストである信託報酬は、これまでの年 0.4638%（税込）程度から年 0.3138%（税込）程度に低下することになります。本ファンドは、投資先 ETF への投資を通じて、BSE（ボンベイ証券取引所）の代表的な 30 銘柄で構成されるインドの代表的な株価指数「BSE SENSEX インデックス（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果を目指すインデックスファンドで、BSE SENSEX に連動する公募ファンドの中で、既に最安の総コスト※1 となっていたましたが、今回の投資先 ETF の運用管理費用の引下げにより、更に低下することになります。

本ファンドの実質的な負担（総コスト）

本ファンドの運用管理費用 (信託報酬(税込))	0.0638%		0.0638%
投資先ETF 運用管理費用	0.4000%	➡	0.2500%
実質的な負担(税込) (総コスト)	0.4638%		0.3138%

本ファンドは、インド株式のインデックスファンドとしては最速となる設定後 196 営業日で純資産が 700 億円を突破するなど、インド株式市場が上昇する中で、本ファンドの実質的なコストの安さも投資家の皆さまのご支援をいただいている要因の一つと考えております。今般の総コストの低下を通じて、一層投資家の皆さまの資産形成の一助になれることを願っております。

今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの運用商品を提供することで、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1 ウェルスアドバイザー株式会社サイト（2024 年 8 月 19 日掲載データ）より。

****【本件に関するお問い合わせ先】*****

SBI グローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス: sbigam@sbiglobalam.co.jp

SBI アセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170